

環境報告書「e - ガイド」の刊行にあたって



平成 28 年 9 月

佐賀市長 秀島 敏行

私たちが暮らす佐賀市は、北部に脊振・天山山系のみどりあふれる山間地、南部には希少な生き物の宝庫である有明海、そして、南北を貫く嘉瀬川水系と多くのクリークが張り巡らされた田園地帯という多様性に富んだ自然に恵まれています。

佐賀市では、これら昔から受け継がれてきた地域資源を未来に引き継いでいくため、様々な環境保全活動に取り組んでおります。

平成27年10月には第2次佐賀市環境基本計画を策定し、10年後の環境将来像を“守り、育み、未来をつくる トンボ飛び交うまち さが”と決めました。この環境将来像を実現するために、地球温暖化を防止する低炭素社会、ごみの排出量を抑え資源を活かす循環型社会、水とみどりがあふれる自然共生型社会を構築することで、恵まれた自然環境の中でこどもが健やかに成長し、その笑顔が広がっていく魅力的なまちを目指しています。

この環境将来像の実現のためには、行政はもちろん、市民、地域やNPO等の団体、事業者等が連携し、自主的、積極的に環境問題へ取り組むことが必要です。今後とも、皆様と手を取り合いながら、環境保全の取り組みを進めてまいりたいと考えております。

この「環境報告書（e - ガイド）」は、平成 27 年度の佐賀市の環境の状況や施策をまとめたものです。本書が、皆様一人ひとりの環境への取り組みの一助となれば幸いです。